ライブラリーニュース 2024年度第2号



湘南学院高等学校
図書企画委員会発行

一種の好きなのの一

私の好きな〇〇

皆さんは、好きなものはありますか。

私はお菓子がとても好きです。

お菓子を食べている時、食べる前、とてもわくわくして幸せな気持ちになります。

皆さんも、好きなものやことに触れている時、幸せな気持ちになりますよね。

今回のライブラリーニュースは、「地元横須賀」「ホラー」「SF」という、私たち図書企画委員がそれぞれの好きな

ものを詰め込んだ内容になっています。

私たちの 「好き」を読んでもらって、皆さんが新しい 「好き」を見つけたり、自分の「好き」を極める機会になる

ことを願っています。

ぜひ、好きなものにたくさん触れて、ハッピーな毎日を楽しんでください!

図書企画委員会 広報班Y・T

もくじ

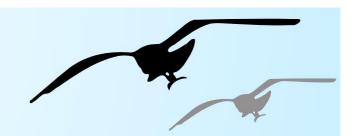
横須賀ブック聖地巡礼

... P2 ~ P9

ホラー特集 ··· P10~P11

SF特集 … P12~P15

編集後記 ··· P16

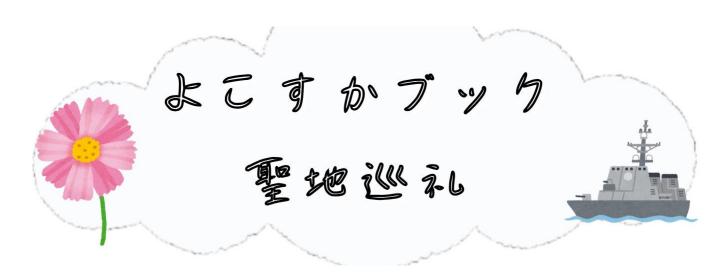


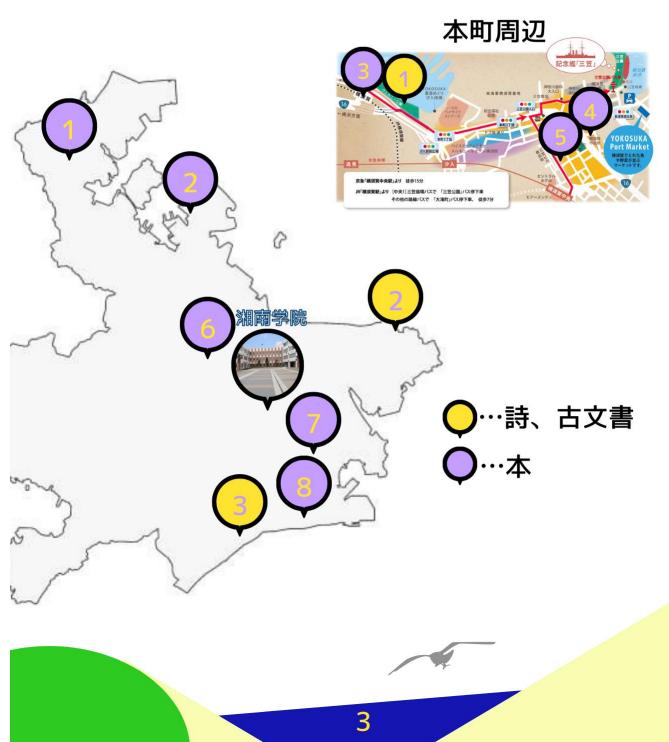
舞台はよく知る町!?

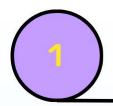
横須賀を舞台にした本を集めました

次のページへ下









追浜





~ 追浜のほうに歩いて、 なか卯で親子丼を食った ~

『明るい夜に出かけて』 佐藤多佳子

ラジオを通して主人公が成長する姿と、 二十歳くらいの日常を描いた作品。 上の一文はその日常がうまく表されています。



旧横須賀海軍基地





~ 6号ドッグを空けろ ~

『信濃』 安藤日出男

建造期間…約10年

建造人数…約2,300,000人

建造費用…約117,700,000円

海に出たのは、たったの20時間。

とてつもない労力を注いだ幻の空母

「信濃」に何があったのか。

この本を読めば、わかります。

湘南学院(湘南女学校)も 出てるからとにかく読め!



JR横須賀駅

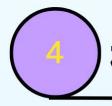




~ 私は横須賀発上り二等客車の隅に腰を 下して、ぼんやり発車の笛をまっていた ~

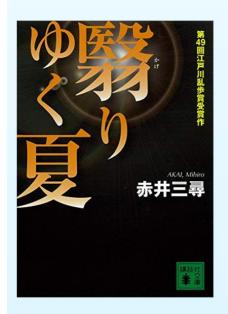
『蜜柑』 芥川龍之介

まさか、あの芥川龍之介の作品に、 横須賀が出てくるなんて、知りませんでした。 この作品は5分あれば読み終わるので、ぜひ読んでみてください。



横須賀市役所付近





『翳りゆく夏』 赤井三尋

この小説は推理小説で、この後に紹介する『流星の絆』という 小説と同じ部類に入るのですが、 物語の進行や、登場人物の性格などの違いがあり、 とてもおもしろい作品でした。



JR衣笠駅





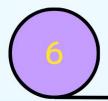
~ レトロな雰囲気を醸す平屋式の駅舎 ~

『君はいつも迂回する』 相実ナコ

横須賀(横須賀高校)を舞台に、男女3人の高校生活 が描かれている作品です。

登場人物の年代が私たちと近いので、かなり共感でき る場面がいくつもありました。

特に最後の場面が心にしみるので、感動ものの小説と しても、とてもおすすめします。



旧横須賀警察署



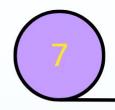
~ 横須賀署で最初の捜査会議が 開かれたのは朝の8時すぎだった ~

『流星の絆』 東野圭吾

この作品はいままで読んでいた横須賀本のなかで、 最もおもしろかったです。

上の一文にある捜査会議は、この作品で起こった殺人事件についての会議です。

この会議は物語を読み解くうえで大事な部分なので、ぜひじっくり読んでみてください。



京急久里浜駅





~ 神電久里浜駅で電車を待つのだが ~

『電車屋赤城』 山田深夜

ひと昔前の時代の雰囲気を味わえる小説ですが、男の情熱 はどの時代でも変わらないんだと 感じました。 また、作者が電車に詳しいことや、章ごとに主人公が変わ る仕組みがとてもよかったと思ったので、ぜひ読んでみて ください。



パシフィックホスピタル

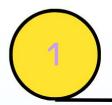


~ 義妹の勤める高崎記念病院の名を告げた ~

『Little DJ 小さな恋の物語』 鬼塚忠

この小説は感動もので、横須賀とは明言されていませんが、 横須賀をモデルに描かれた場所が、とても綺麗な海が見える ところとして紹介されています。

海を通じて主人公が成長する姿に感銘を受けました。



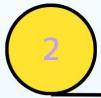
ヴェルニー公園

ただほばしら

横須賀や 只帆檣の 冬木立



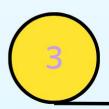
正岡子規



走水神社

『古事記』

古事記のなかに、走水から対岸の安房(千葉県)へ 倭建命が海を渡ろうとしたが嵐で渡れないため弟橘媛が 海に身を投じて嵐を鎮めたという伝説が残されています。



長沢

しら鳥は かなしからずや 空の青 海の青 にも染まずただよう

若山牧水





紹介しきれなかった本



『横須賀Dブルース』 山田深夜



『横須賀物語 サイパンと呼ばれた男』 川崎洋



『みんなのふこう』 若竹七海



『水際の衛士 浦賀奉公所』 渡辺郁子

図書館にある本はのをまとめました。世心一度借りて読んでみてくなさい。

【ホラー特集】

<RecommendedHorrerBooks>

ホラーは好きだろうか。

今回はホラーの類の本を4冊紹介しようと思う。

4冊それぞれに違った怖さや要素がある。

だが、本の世界に取り込まれるような面白さもあるので、どんどん読み進めていける 4 冊だ。 少しでも気になったものがあれば図書室で借りてみてほしい。

1



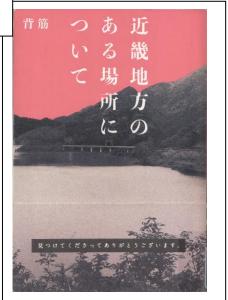
2



3



4



〈1〉『5 分後に戦慄のラスト』(エブリスタ)

有名な5分後シリーズの内の一冊。

小説投稿サイト「エブリスタ」と河出書房新社によって作られているこの短編小説シリーズは、 エブリスタに投稿された選りすぐりの作品が収録されている。

読み終えれば様々な恐怖が待っている。

〈2〉『配信せずにはいられない』(山田悠介)

『リアル鬼ごっこ』という作品を読んだことがある人もいるのではないだろうか。

その原作者が書かれた作品である。

現在のネットモラルや人としてのモラルに警鐘を鳴らすような内容となっている。

読み始めて直ぐに分かることだが舞台は横浜である。

横浜スタジアムやランドマークタワー、磯子駅なども作中に出てくる。

最初の方はただの友情物語のような雰囲気であるが、読み始めていくうちに登場人物がネット配信に憑かれていく様がよく分かる。

ネットの怖さ、人の怖さ等、色々な怖さが詰まっている。

と、ここまでの話では想像つきにくだろうがこの作品は学園モノでもある。

ネットと隣り合わせで過ごす現代の高校生に是非読んでほしい作品だ。

〈3〉『孤島の鬼』(江戸川乱歩)

恐ろしい出来事を体験し、その恐怖のために、黒かった髪が真っ白に変わってしまった物語の主人公である 30歳の養浦。その養浦の回想で話は始まる。

後に登場する養浦に思いを寄せる諸戸と養浦は、ある事件をきっかけに「鬼」の仕業とも思えるような恐怖の出来事に巻き込まれていく。

サスペンスやミステリーが好きな人にもすすめたい作品。

〈4〉『近畿地方のある場所について』(背筋)

著者であり、「背筋」と名乗るライターでもある主人公は、友人であり編集者の小沢と共にオカルト雑誌を制作している。

2人はある不気味な怪談話に "近畿地方のある場所" が関わっているのではないかという仮説を立て、調査、 考察を進めていく。

しかし、ある日小沢は現地へ行くと言い残して失踪してしまった。

背筋は、週刊誌や匿名掲示板等に投稿された怖い話や読者からの手紙を、「近畿地方のある場所について」 というタイトルでまとめ、WEB上で情報提供を呼びかける。

だが、これらの怪談話と近畿地方のある場所には背筋が震えるほどの恐ろしい事実が隠されていた。

ノンフィクションのように書かれている作品であるが、フィクションである。しかし本当にあった出来事のようにも感じさせる作品で、袋とじとして事件の調査資料が入っているのもおすすめできるポイント。

悪寒を覚えるほどの怖さを求めている方にすすめたい作品。

【SF 特集】

皆さん、SFと言うジャンルはお好きでしょうか?

映画やアニメ、漫画や小説などの創作物でも取り上げられることの多いジャンルですが、その中でも様々な SF の種類がありそれぞれ特徴があります。

そこで!図書室にある本の中で図書企画委員オススメのSF本をいくつか紹介したいと思います。

そもそも SF とは?

そもそも SF とは S(サイエンス)F(フィクション)の略称で、別名空想科学小説とも言います。科学的、技術的発想を元に描かれた物語のことで、宇宙や未来の生活、アンドロイドや超能力、異次元の世界などをテーマにした作品が多いです。一般的には小説のことを指しますが、同じような内容の映画、漫画、アニメなども「SF」とひとくくりに呼ばれています。

ジャンルの代表作としては、ベルヌの『海底二万マイル』、ウェルズの『タイムマシン』が古典的な名作として知られています。日本では、星新一、小松左京、筒井康隆などがSFを定着させた作家として有名です。

(参考文献 『総合百科事典ポプラディア2』)

図書企画委員おすすめの SF 本

① 『ソードアートオンライン ~アインクラッド~』

人間の意識をゲームの中に《完全ダイブ》させるようになった 2022年、ゲーマーたちが待ちに待っていた VRMMO、「ソードアートオンライン」が満を持してリリース。主人公のキリトをはじめとしたプレイヤーが続々とログインする中、 G^{M} であり、ソードアートオンラインを作った張本人の天才プログラマー・茅場前彦が突如としてゲームを、クリアするまで脱出不可能かつゲームで死ねば現実でも死んでしまう過酷なデスゲームへと変えてしまう。

「これはゲームであっても遊びではない」

全ての物語はここからはじまった……。長年愛されているソードアートオンライン、その原初となるシリーズー作目の物語。

② 『星新一 YA セレクション 3 ゆきとどいた生活』

朝、起きる時には皆が「手」と呼ぶ機械が起こしてくれる。シャワーもドライヤーも、朝食の準備もお手の物。 出掛ける時でさえも……。日本が誇る SF 作家星新一が描くショートショート集。ゆきとどいた生活他 14 篇収録。

SF小説を書いてみた!

SF 特集に合わせて、SF 小説の執筆にチャレンジしてみました!

結末まで書くことができなかったのですが、読んでくれた方が SF 小説に興味を持ってくれたら嬉しいです。

「三毛猫の災難」

アビス

スピーシブ

異界。それは、この文明の進んだ世界の割れ目であり、様々な故人の遺産と人ならざる者、異端者が混在する 場所。人々はそんな過酷な世界を必死に生きようと命を懸ける。

これは現実とは違う世界の、少し未来の、少し変わった人たちのお話……

さびさばまち

ハイドロ市・錆 鯖 街地上……

「コードネーム三毛猫、他の依頼で忙しいところ申し訳ないが、君にはたった今入ったこの依頼を受けて欲しい」 そう社長から言われた少女は仕事内容が書かれた文書を受け取った。社長から呼び出された時はクビにでもなると思ったが、どうやら重要な依頼なだけだったようだ。少女は、嬉々として敬礼した。

「わかりましたにゃ♪どんと任せてください!」

それを聞いた社長は長い碧髪をなびかせて微笑んだ。

「今回は地上ではなく異^{*}界での依頼だ。しっかりと武器を携帯するのを忘れずに、くれぐれも怪我のないようにね」

「了解です!それでは準備ができ次第出発しますね」

そう言って、三毛猫は社長に会釈して社長室を後にした。

錆鯖街には、物と人を運ぶことを主な仕事とする運び屋集団、「猫の穴蔵」という組織があり、配達員と、何かあった時に構成員を助ける傭兵に別れて配達業をやっている。そして、その組織名の通り、構成員は各々猫科の動物を連想させるコードネームを持っているのが大きな特徴である。

この少女―右目周りに先天性の黒い痣があり、山吹色の髪と、白い肌を持つ―、コードネーム三毛猫もその構

成員の一人であった。

三毛猫は構成員一人一人に与えられている個室に戻ると、顔認証式のロッカーを開けた。

ゴルフキャップのような小さな帽子を手にする。本物の三毛猫をデフォルメしたものが印刷してある、可愛げのある帽子だ。この帽子が、紺と黄色の、目立つ制服に良く合うと三毛猫は気に入っていた。制服に袖を通し、バッグに緊急医療セット、異界でも繋がる無線を入れ、最後に電気力のクナイを二本、腰に差せば、猫の穴蔵の配達員の一人、三毛猫の完成だ。

個室を出て、同僚に挨拶しながら荷物が入った箱を取りに行く。今回は重要な依頼なため、箱も金色の線で美麗な模様を描いている、プレミア商品だ。三毛猫は冷や汗とともにひゅっ、と小さく息を飲むと、これまでやったことがないほどの丁重な手つきで荷物を浮遊車まで運んだ。

車庫から、バイク型の浮遊車で出て、蒼い軌跡を残しながら、三毛猫は異界の「穴」の座標まで向かった。これから災難に遭うとも知らずに……

アビス セーフゾーン

錆鯖街東部·異界内部安全地带……

アビス

異界の中には一部、人間達が切り開き、安全地帯としたエリアが存在する。もちろん、いつどこに危険がある アビス かわからない異界の特性上、他の場所に比べればと言う話ではあるが、住居があちらこちらに建てられ、経済も それなりに回っているところを見れば、そこが立派な一つの街だというのは誰もが認識できるだろう。

セーフゾーン

三毛猫はそんな安全地帯の実質的な管理者を前に恐縮していた。

「いやー、『猫の穴蔵』たちの配達は本当に早いですな!まさか注文してから半日で荷物を届けてしまうだなんて!」

「いえいえそれほどでもないですにゃ♪私たちの第一はお客様ですので」

いつも以上にかしこまった物言いに、三毛猫は自分の喉が渇いてくのを感じ、それが顧客に悟られぬよういっ そう輝く笑顔を見せた。

この空気をどうにかしようと、三毛猫が緊張で固くなった首を、縄を解くように無理やり回すと、特殊外骨格 (※一般的な兵装と鎧とを合わせたような物)と銃器で武装した、年端も行かぬ子どもが、管理者の背後にいるの を見つけた。

からすは

鴉 羽 のような鮮やかな黒の髪に、ここらでは珍しい灰色の目をした特徴的な子だった。全身が武装されていたが、よく見るとわずかに露出した首元に摩擦で焼けたような奇妙な傷があった。

気になった三毛猫が目を向けると、その子供は光の乏しい灰色の目をぷいっと三毛猫の視線から外した。 「お客様。お客様の後ろにいる子は何ですか?」

先ほどまで薄っぺらい笑顔を浮かべていた管理者が背後に目を向け、つまらなそうに紹介する。

「あぁ、こいつは私の護衛ですよ。五か月ほど前に買ったんですが、声が出せないようでして、見ての通りつまらない奴ですよ。私の体はこいつのおかげで無事なんですが、暇つぶしや話の相手にもなってくれないので近いうちに捨てようかなと」

捨てる、と管理者が何気なく放った言葉に反応して子どもの体がぴくっとたじろいだ。

その時、三毛猫の無線が鳴り、三毛猫は管理者に断りを入れながら無線の音を出した。

無線は一度ヂヂヂ、と耳障りな音を出した後、淡々とした機械音で緊急アナウンスを流した。

「警報、警報。大型の異端者が錆鯖街東部・異界内部安全地帯付近に接近中。当該地域にいる構成員は十分注意 してください。繰り返しま……」

スピーシア

アナウンスが言い終わらないうちに三毛猫の真後ろの岸壁が豪快な音とともに破られ、問題の異端者が直々に 現れた。

白い少女は全身の毛を逆立たせ、脂汗を掻きながらゆっくりと振り向いた。

「こ、これはまずいことになりましたにや……!」

つづく

この先も続く予定ですが、作者が長くなると感じた為、今回はページ上限の都合上(結末が気になっている人には申し訳ないのですが)、ここで一区切りとさせていただきます。次号などで機会があればまた続きを載せたいと思っていますので、それまでお待ちいただければ嬉しいです m(__)m

さいごに

広報班 岩崎(一年)

主に横須賀聖地巡礼を担当しました。岩崎です。企画委員初めての大仕事で結構疲れたけど その分良い記事を作れたと思うのでこれから もさらに良い記事が作れるように頑張ります。

広報班 髙須(一年)

絵を担当しました。髙須です。初めての作成で 分からないことも多かったけど自分なりに満 足できる作品ができました。次回は小説にチャ レンジしたいです。

広報班 Y.T(二年)

今回のライブラリーニュースも最後まで忙しく終わったのですが、その中でも納得いくまで何度も修正したり、沢山の人とも協力してなんとか無事に完成できてよかったです。

広報班 長谷川(二年)

SF ファンタジーを担当した長谷川です。今回 はかなり時間がない中制作をしていましたが 思ったよりも良い出来でほっとしました。次回 は自分が編集なので精一杯頑張ります。

広報班 本誌ホラー担当 K

時間があまり無い中、それぞれの仕事をしっ かりと熟せていて良かった。

自分が納得のいくものを作れるようにこれからも精進していきたい。

広報班 飯田(三年)

今回全然広報誌に関われない中で、後輩の頑張りを感じる広報誌を見て、これから安心して委員会を、広報班を任せられると感じました。後輩たちのこれからの頑張りも期待しています。

制 作:図書企画委員会 広報班

(Y.T·長谷川·岩崎·K·高須)

編集担当:Y.T·岩崎

イラスト : 高須・K・飯田

小 説:詩季

編集 • 発行 : 湘南学院高等学校 図書企画委員会

発行年月日 : 2024 年 9 月 27 日

